



平成 21 年 5 月 18 日

各 位
お知らせ

株式会社エルクコーポレーション
新型インフルエンザ対策に関する対応状況

株式会社エルクコーポレーション（本社：大阪府大阪市、社長：松本啓二）は、WHO（世界保健機構）による「フェーズ4」の宣言を受け、平成 21 年 4 月 28 日（火）松本啓二代表取締役社長を本部長とする新型インフルエンザ対策本部を設置致しました。平成 21 年 5 月 16 日（土）新型インフルエンザの国内初感染の発生を受け、報道されている被害状況をもとに弊社グループ全体での対策を下記の通りと致しました。

なお、株式会社エルクコーポレーションでは、一昨年より新型インフルエンザ対策の重要性の PR と、新型インフルエンザ対策関連製品の販売を推進しており、また社内においても新型インフルエンザに対応した基本行動方針を策定し、従業員に対して新型インフルエンザについての正しい知識と、その対策の重要性について認識を深めるための啓蒙活動を行うとともに、社員備蓄用としてサージカルマスク 1.5 ヶ月分と消毒液を配布済みです。

●**新型インフルエンザ対策についての社内通達概要（平成 21 年 5 月 18 日現在）**

日本国内で発生し「国内発生早期」という段階に移行したので、本日より下記の対応とする。まず、第一に社員本人の感染を防ぐこと。万が一感染した場合、2 次感染を起こさないよう注意することを周知徹底する。

1. マスクの着用について

《通勤・帰宅時、移動時 等》

- ・公共交通機関を利用する場合には、必ず配布済みサージカルマスクを着用する。

《新型インフルエンザの感染が確認された都道府県》

- ・営業所内でも配布済みサージカルマスクを着用する。
- ・お客様（医療機関・医療関連施設）訪問時にも配布済みサージカルマスクを着用する。

2. 消毒について

- ・外出から戻ったら、必ず手洗い・うがい・手指消毒を徹底する。
- ・お客様（医療機関・医療関連施設）訪問終了時には必ず手指消毒をする。（配布した携帯用消毒液の携帯）

3. 社員、家族の感染が疑われた際の対応

社員、家族で発熱（微熱、37℃以上）の症状がある場合は、必ず地域の保健所等に設置された発熱相談窓口で電話をし、指示に従う。この場合、結果が出るまでの間、社員は出勤を見合わせる。

4. 出張について

国内出張については、不要不急の出張は自粛する。新型インフルエンザの感染が確認された都道府県へ出張する場合は、本通達の対応に従う。（マスクの着用、消毒液の使用等）海外出張は原則禁止。

5. その他

今の段階では、この新型インフルエンザは弱毒性と言われているが、WHO、日本政府、各自治体等の情報に注意し、むやみに風評などに惑わされることなく、冷静な対応と引き続きの予防に心がけることが大切である。

以上